

【教材名】 「ました」 ゲーム



【指導目標】

- 1 「シ」音が2語文中でも正音が出せるようになる。
- 2 助詞を上手に活用することができるようになる。

【やり方】

- 1 シャッフルした絵カードを裏にして場に積み上げ、一枚を表にして置く。
- 2 「〇〇しました」と書かれた文字カード（以下、ましたカード）を箱の中に入れておく。
- 3 じゃんけんして、順番を決める。
- 4 ましたカードを一枚取り出す。
- 5 ましたカードと絵カードを組み合わせ文を作り、発表する。相手は文の内容が通る意味かどうか判定する。
 例) 「かがみを」「のみました」→ありえないので×
 「かがみを」「わたしました」→文として成り立つので○
- 6 文が通じた場合は、その絵カードをゲットし、通じない場合は、相手の番になる。
- 7 9枚先にゲットしたら勝ち。

【適用できない例】 1 文字の読みがとても苦手。 2 文の判断が難しい場合。

- 3 シ音が単語、2語文復唱レベルまで安定していない場合。

【コメント】単語レベル、2語文の復習では意識しているので「シ音」が正音だが、意識が少し他に向くと、油断から誤音になる子があります。このゲームでは、注意が他にそしても正音が出せることを目標にしています。特に「ました」の「し」は油断しやすいです。いろいろな組み合わせがあるので結構おもしろいです。

